

主日礼拝

2025年1月26日
午前10時30分

前奏 「ガリラヤの風 (494番)」
(F.ペータース)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。
苦難のとき、必ずそこにいまして助けてくださる。
わたしたちは決して恐れない
地が姿を変え
山々が揺らいで海の中に移るとも
海の水が騒ぎ、沸き返り
その高ぶるさまに山々が震えるとも。」
(詩編 46：2～4)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち
からはただ主にあれ、とこしえまで。
アーメン。

リタニー 「新しい年のリタニー」

司式者：神さま、一年の最初の月に
会衆：神さまを賛美します。
司式者：私たちが、歩いて行く道を
会衆：神さま、てらしてください。
司式者：みんなが、笑顔ですごせるよう、
会衆：神さま、助けてください。
司式者：みんなで助け合って、
一人一人を大切にできるよう
会衆：神さま、守ってください。
司式者：一年間、神さまと共に歩みます。
みんな：神さま、今年も私たちと
いっしょにいてください。
アーメン

賛美 4-3,5 「世にあるかぎりの」

O for a thousand tongues to sing
詞：Charles Wesley, 1707-1788
曲：Carl G. Gläser, 1784-1829

3 おそれと取り去り、つみをゆるし、
5 まことのみことばかたりて主は、
すくいをもたらす主イエスのみ名よ。
死にたるこころを生かしたまえり。

3 おそれと取り去り、罪をゆるし、 5 まことのみことば語りて主は、
すくいをもたらす主イエスのみ名よ。 死にたる心を生かしたまえり。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」

キリエエレイソン キリエエレイソン
しゅよあわれみ しゅよあわれみ
キリエエレイソン
しゅよあわれみ

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

聖書 マタイによる福音書 4:12~17 新約(新共同訳) p5

12 イエスは、ヨハネが捕らえられたと聞き、ガリラヤに退かれた。13 そして、ナザレを離れ、ゼブルンとナフタリの地方にある湖畔の町カファルナウムに来て住まわれた。14 それは、預言者イザヤを通して言われていたことが実現するためであった。

15 「ゼブルンの地とナフタリの地、
湖沿いの道、ヨルダン川のかなたの地、
異邦人のガリラヤ、

16 暗闇に住む民は大きな光を見、
死の陰の地に住む者に光が射し込んだ。」

17 そのときから、イエスは、「悔い改めよ。天の国は近づいた」と言って、宣べ伝え始められた。

賛美 524 「われらみ名により」

Draw us in the Spirit's tether
詞：Percy Dearmer, 1867-1936

UNION SEMINARY
曲：Harold Friedoll, 1905-1958

1 われらみ名によりここに
2 むかしがパンと
3 ひごとしょくたくをかこむわ

どうときはいつも主なるイエスが
かざきとりし、わけたように
れらをいま、たすけ、はげましあう

ともにいてくださる。ハレルヤ、
ともにしよくじをしよう。ハレルヤ、
でしとしてくださる。ハレルヤ、

ハレルヤ、イエスのみころもにふれよう。
ハレルヤ、まじわりがつよめられる。
ハレルヤ、こころから主につかえよう。

1 われらみ名によりここに集うときは
いつも主なるイエスが共にいてくださる。
ハレルヤ、ハレルヤ、
イエスのみ衣に触れよう。

2 むかし弟子たちがパンと杯とり
祝し、分けたように共に食事をしよう。
ハレルヤ、ハレルヤ、
まじわりが強められる。

3 日ごと食卓を囲むわれらを今、
助け、励まし合おう弟子としてください。
ハレルヤ、ハレルヤ、
心から主に仕えよう。

説教 「福音の出発点」

賛美 419 「さあ、共に生きよう」

Damit aus Fremden Freunde werden
詞：Rolf Schweizer, 1936-

DAMIT AUS FREMDEN FREUNDE WERDEN
曲：Rolf Schweizer, 1936-

1~5 さあ、ともに生きよう。

1 主はここの時代の
2 主は地をおとずれ、
3 主はいうのえたいに
4 主はいうのえたいに
5 主はせいれい

のじだいの
をおとちか
のえたいに
のえたいに
のえたいに

くるとしとやみをになつてくたさる。
ひとびらととであわをれ、きうだといとなさる。
あなたの身をいんじんとみちをえしてめくたさる。
その身をいんじんとみちをえしてめくたさる。
わかたれをいんじんとみちをえしてめくたさる。

1 さあ、共に生きよう。
主はこの時代の
苦しみと悩みを
担ってくださる。

2 さあ、共に生きよう。
主は地をおとずれ、
人々と出会われ、
きょうだいとなった。

3 さあ、共に生きよう。
主はいのちかけて、
新しい自由の
道を示された。

4 さあ、共に生きよう。
主は飢えた者に
その身をパンとして
与えてくださる。

5 さあ、共に生きよう。
主は聖霊により、
分かたれた民をも
ひとつとなされる。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「われらは皆、一なる神を信ず」
(F.ペータース)

司式 山野上 純子
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。